



思いっきりジャンプ(立ち幅跳び)

年齢より若い? それとも…

体力・運動能力測定会

自分の体力や運動能力を計測し分析することで健康・体力づくりに役立ててもらおうと「体力・運動能力測定会」が6月2日、市体育館で開催されました。参加した20~70歳代の51人は、握力・立ち幅跳び・20メートルシャトルランなどで運動能力と体力年齢をチェックしました。その結果を基に健康ちば推進員などによる総合評価を受け、日ごろの体力づくりへの指導やアドバイスを受けていました。初めて参加した60歳代の男性は「自分の体力年齢を知る良い機会になった。日々の運動を心掛け、来年はもっと良い結果を目指したい」と意欲を燃やしていました。



持久力を測定(20メートルシャトルラン)



笑顔を絶やさずスピーチ

日ごろの思いを熱く語る

成田空港圏日本語スピーチ大会

市内と周辺自治体に住む外国人が、日常生活の中で感じたことを発表する「成田空港圏日本語スピーチ大会」が6月9日、中央公民館で開催されました。出場したのは、9カ国12人の外国人。出身国と日本の文化や習慣の違いなどについて、よどみない日本語でスピーチを披露しました。

知らない成田を発見

ウォークラリー大会

自然の中を歩きながら家族や仲間との絆を深めてもらおうと、「ウォークラリー大会」が6月8日、栗山公園をスタート・ゴール地点として開催されました。44チーム131人の参加者はヒントを手掛かりにチェックポイントを探索。各チェックポイントにはその場所にまつわる問題が用意されており、チームで協力して答えを導き出しました。それぞれが普段通らない裏道・細道を進み、一路ゴールを目指しました。



目印を探しながら歩く



ボールは渡さない

激しいぶつかり合いを展開

成田市近隣スポーツ少年団ラグビー交流大会

成田市・千葉市・印西市・匝瑳市・銚子市から小学生のチームが参加し「成田市近隣スポーツ少年団ラグビー交流大会」が6月9日、中台運動公園球技場で開催されました。大会は、12歳以下・10歳以下の2クラスで行われ、どの試合もお互いの体・気持ちがぶつかり合う激しいものに。親からの応援や、監督・コーチからのげさが飛び交う中、選手たちはそれに応えるように、ゲームセットの瞬間まで全力でボールを追い掛けました。

紙の質感生かし華やかに

くす玉折りのフランス人形作り教室



レースを使いかわいく飾り付け

表面にしわ加工がされた紙を使って華やかな人形を制作する「くす玉折りのフランス人形作り教室」が、5月17日・24日・31日の全3回で中央公民館で行われました。参加者は始めに、両面に色が付いた紙を数回折って三角すいを約20個作って組み合わせ、人形のスカートと上半身を作りました。頭を取り付け、毛糸の髪の毛を付けると、レースでエプロンや帽子などを作って思い思いに飾り付け。参加者は自分の作品をお互いに見せ合いながら、その出来栄に目を細めていました。



愛らしいドレスをまとった人形



御太刀を掲げて一年の安心・安全を祈願



雷神社を軽快に出発

軽やかな太鼓の音を先導に

雷神社御太刀行事

山口地区の夏の風物詩「御太刀行事」が6月2日、雷神社を起点に行われました。この行事は、区長をはじめとする地区の代表者が、「御太刀」と呼ばれる、2メートル近い長さの木製の刀を担いで地区内の各戸を回るという

もの。当日は、梅雨の晴れ間に、軽やかな太鼓の音とともに御太刀が雷神社を出発。起伏の激しい地区内を1日かけてくまなく練り歩き、五穀豊穡・家内安全が祈願されました。